

市政功労賞・善行賞受賞者

市の公益増進と市政の振興発展に貢献された方々にお贈りする市政功労賞と、奉仕活動や善行のあった方々にお贈りする善行賞の受賞者が決まり、市制3周年記念日にあたる11月1日に表彰などを贈呈いたします。

《市政功労賞》

前川 圓さん(上野農人町)



昭和19年に長田国民学校の訓導として着任されて以来、30年間にわたり市内の小中学校に勤務されました。戦後間もない頃は混乱の中、教育改革に伴う新しい教育の創造、伝達に尽力されました。また、豊かな情操を養い、生活を明るく豊かなものにするため、特に音楽科指導に力を入れられました。教職を退職後は、自ら結成、命名したコーラス「まどか」の指揮者とし

て活躍、公民館活動や市の式典、行事に参加され、音楽を通じた市民の“和”づくりに貢献されています。

《善行賞》

岡崎 直次さん(三田)



多額の私財を投じ、JR関西本線伊賀上野駅にトイレを建設され、当市へ寄付されました。これにより、駅利用者の利便向上、並びに駅前風景の美化に大きく貢献されました。

▼寄贈された伊賀上野駅のトイレ



▼市歌発表会



■一般会計の収入状況

区分	予算額	収入済額	差引額	収入率
市民からの収入	151億1,075万円	89億8,075万円	61億3,000万円	59.4%
国からの収入	148億7,353万円	76億7,918万円	71億9,435万円	51.6%
県からの収入	21億5,965万円	3億6,456万円	17億9,509万円	16.9%
市債	59億9,350万円	0円	59億9,350万円	0.0%
その他の収入	43億8,465万円	14億7,561万円	29億904万円	33.7%
合計	425億2,208万円	185億10万円	240億2,198万円	43.5%

■一般会計の支出状況

区分	予算額	支出済額	差引額	執行率
総務費	69億1,301万円	18億5,793万円	50億5,508万円	26.9%
民生費	114億5,509万円	39億7,744万円	74億7,765万円	34.7%
衛生費	42億8,820万円	11億5,450万円	31億3,370万円	26.9%
農林業費	18億5,546万円	5億260万円	13億5,286万円	27.1%
商工費	4億9,420万円	2億8,704万円	2億716万円	58.1%
土木費	34億9,928万円	8億2,269万円	26億7,659万円	23.5%
消防費	15億7,716万円	6億7,330万円	9億386万円	42.7%
教育費	52億1,708万円	12億5,597万円	39億6,111万円	24.1%
公債費	63億4,437万円	18億9,093万円	44億5,344万円	29.8%
その他	8億7,823万円	3億6,425万円	5億1,398万円	41.5%
合計	425億2,208万円	127億8,665万円	297億3,543万円	30.1%

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、予算の執行状況などを年2回公表しています。
今回は平成19年度上半期(平成19年4月1日～9月30日)の財政状況をお知らせします。

市の財政状況を

お知らせします

市長の所見

日本経済は、長いトンネルを抜け出し、ようやく正常な状態に戻りつつあります。また、地方自治体においては、少子高齢化、グローバル化が急速に進展する中、「地方分権一括法の制定」、「三位一体改革の推進」により、地方分権型社会の実現に向け、その一步を踏み出したところです。今後は、地方自治体にとって極めて重要な「地方分権改革の推進」と「地方財政の健全化」という二つの困難な課題に真正面から取り組んでいかなければならないと考えています。

そのような状況の下、平成19年度は、国が進める改革により、税収は伸びることが予測されるものの地方交付税などは税収の伸びを上回る減額となり、本市の一般財源確保は昨年度に増して厳しい状況にあります。このため、より市民のみなさまのニーズに合わせた効率的な予算を編成するため、一部の経費について、担当部署において予算編成を行う枠配分方式を導入しています。また、伊賀市の総合計画に基づき実施計画を策定し、重点的な施策に予算配分を行っています。

今後も引き続き、事務事業評価などを活用し、より必要性の高い事業に計画的な予算編成を行い当面する重要課題に対応するとともに、健全な財政基盤の確立に努めます。

平成19年11月1日 伊賀市長 今岡 陸之

特別会計の執行状況

会計名		予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
特別会計	国民健康保険事業	96億1,322万円	31億7,254万円	33.0%	39億5,380万円	41.1%
	事業勘定	94億3,231万円	31億1,958万円	33.1%	38億8,308万円	41.2%
	直営診療施設勘定診療所費	1億8,091万円	5,296万円	29.3%	7,072万円	39.1%
	簡易水道事業	11億9,064万円	2億3,184万円	19.5%	2億5,667万円	21.6%
	住宅新築資金等貸付	1億8,556万円	3,800万円	20.5%	8,731万円	47.1%
	駐車場事業	5,745万円	3,063万円	53.3%	1,272万円	22.1%
	老人保健	94億8,060万円	40億3,172万円	42.5%	39億5,206万円	41.7%
	介護保険事業	69億130万円	30億513万円	43.5%	27億440万円	39.2%
	農業集落排水事業	13億8,979万円	2億8,887万円	20.8%	3億1,237万円	22.5%
	公共下水道事業	25億5,645万円	6億4,932万円	25.4%	7億6,785万円	30.0%
	浄化槽事業	1億1,337万円	542万円	4.8%	565万円	5.0%
	サービスエリア	1,510万円	1,512万円	100.1%	285万円	18.9%
市街地再開発事業	6億2,010万円	0円	0.0%	7万円	0.1%	
財産区	島ヶ原財産区	2,970万円	1,557万円	52.4%	60万円	2.0%
	大山田財産区	574万円	628万円	109.4%	78万円	13.6%
合計		321億5,902万円	114億9,044万円	35.7%	120億5,713万円	37.5%

公金管理の状況

市では「公金管理運用基本方針」を定めて、地方自治法に基づき、安全かつ確実であることを最優先として、各金融機関の経営状況などを把握しながら公金の管理運用を行っています。

「公金管理運用基本方針」に基づく運用状況（9月30日現在）は次のとおりです。

区分	金額	保管状況	金額
歳計現金 (一般会計) ※1	40億3,908万9,844円	定期預貯金	20億円
		普通預金	20億3,746万4,844円
		現金	162万5,000円
歳計現金 (特別会計)	4億7,256万4,532円	普通預金	4億7,193万4,532円
		現金	63万円
基金	93億2,927万4,416円	定期預貯金	77億7,000万円
		普通預金	5,442万4,616円
		債券等(国債ほか)	15億484万9,800円
歳入歳出外現金 ※2	2億5,792万3,364円	定期預貯金	7,000万円
		普通預金	1億8,792万3,364円
合計	140億9,885万2,156円	合計	140億9,885万2,156円

※1 歳計現金
地方公共団体の歳出歳入に属する現金、すなわち、歳入金から予算に基づいて執行した歳出金を差し引いた残金をいいます。

※2 歳入歳出外現金
職員の給与に対する所得税、県民税や市が発注した工事の契約保証金など、地方公共団体の所有に属しない現金をいいます。

長期借入金の状況

会計名	一般会計	特別会計	企業会計	合計
9月末現在高	556億8,713万円	208億4,043万円	110億3,167万円	875億5,923万円

市有財産の状況

土地建物(単位 m²)

区分	土地	家屋
普通財産	8,078,321	13,374
行政財産	2,258,772	255,390
教育財産	784,080	169,501
計	11,121,173	438,265

普通財産…事業用地の先行取得分や、事業の代替地など
行政財産…事業を執行するために直接使用する財産や公の施設など
教育財産…学校、公民館など

その他

区分	有価証券
現在高	2,428万円

【問い合わせ】

本庁財政課

☎22-9608

■一時借入金はありません